

荒天時の登校・下校について

東京都立六郷工科高等学校定時制課程では、荒天が予想される場合の生徒の登校・下校については次のとおりとします。

1. 判断の対象となる地域

大田区

2. 対象となる警報

気象庁が発表する警報のうち以下の警報が1つでも発令されたとき。

「大雨警報, 洪水警報, 暴風警報, 暴風雪警報, 大雪警報,
特別警報(大雨、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮), その他気象警報全般」

※警報については下記のページに発令されたものを基準とする。

[https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=class20s&area_code=1311100
&lang=ja](https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=class20s&area_code=1311100&lang=ja)

3. 登校可否の判断

次の(1)～(2)の判断をします。

(1) 前日時点の判断

- ①交通障害が見込まれて当日登校困難になることが十分予想されること。
- ②給食の配送校と協議ができること。
- ③オンライン学習や課題学習に関する連絡が十分にできること

※上記①～③が整った場合、オンライン学習日に切り替えます。前日にオンライン学習日に切り替えることができなかった場合は、当日判断となります。

(2) 当日の判断

- 15時に警報発令の状態にある → 終日自宅学習(その後解除されても自宅学習)
- 15時に警報が発令されていない → 通常通り

4. 15時以降に気象警報が発令されたときの対応

15時以降に気象警報が発令された場合は、以下の①か②の対応になります。

- ①終日自宅学習
- ②登校している生徒が多数の場合、一部の教育活動を実施後帰宅とし、残りの時間は自宅学習とする。

5. 気象警報が発令されないが荒天の場合の対応

気象警報が発令されない場合、基本的には通常通りとしますが、状況に応じて短縮授業に切り替えるなどの対応を取る場合もあります。

6. 連絡手段

決定した事項については、Microsoft Teamsにて連絡します。